



予防接種を受けよう



上宮太子中学校 上宮太子高等学校 保健室
生徒保健委員会

インフルエンザに負けるな！！



インフルエンザワクチン Q&A

予防接種をすれば絶対発症しない？

✕ インフルエンザにかかる可能性を下げたり、発症しても症状を軽くするためのものです。感染の可能性がゼロになるわけではありません。他の病気の予防のためにも、手洗いなどはしっかりと。

去年受けたから今年はいいいよね？

✕ ワクチンの効果は約5カ月。また流行するインフルエンザウイルスの種類は毎年違います。

うつのは流行り始めてからでいい？

✕ ワクチンをうって、効果が出るまでには1～2週間くらいかかります。12～3月ごろに流行するので、1回接種なら11月がおすすです。

かぜとインフルエンザ



かぜ

- せき ●くしゃみ
- はなみず ●はな
- 鼻水 ●鼻づまり
- のどの痛み など

インフルエンザ

- とつぜん ●こうねつ ●おかん
- からだ ●かたが ●だるい ●めづつ
- かんせつ ●かんせつ ●つら
- 筋肉痛 ●関節痛 など

せきエチケット



インフルエンザの
予防接種は
はやめに
受けよう



高校2年生は、修学旅行に備えて、高校3年生は、卒業後、教育、福祉、医療等の進路に進む人は、実習等に行く際に確認が必要な場合があります。その他の人も、自分の健康を守るために、自分に必要な予防接種を受けておきましょう。

※重度のアレルギー(アナフィラキシー反応の既往など)のある人は、ワクチンに含まれるその他の成分によるアレルギー反応が生ずる可能性もあるので、接種時にかかりつけの医師に相談してください。

麻疹・風しんに要注意！！

予防接種はお済みですか？



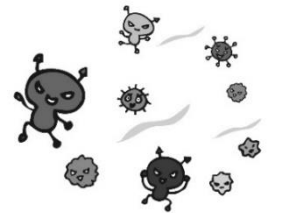
風しん流行中！

首都圏を中心に「風疹」が流行しています。今年患者数は昨年の12倍！みなさんの年齢だと、麻疹・風しん混合ワクチン(MR ワクチン)は既に1歳の時と、小学校入学前に2回の予防接種を行っているはず。母子健康手帳や抗体検査で確認して、予防接種を1回しか受けていない人や、麻疹・風しんに一度もかかったことがない人は予防接種を受けておきましょう。かかりつけ医療機関に相談しましょう。

	麻疹	風しん
ウイルス	麻疹ウイルス	風しんウイルス
感染経路	空気、飛沫、接触	飛沫、接触
潜伏期間	主に8～12日	主に16～18日
感染力	非常に強い	強い
症状	<ul style="list-style-type: none"> ・はじめは、発熱、咳、くしゃみ、鼻水などの風邪に似た症状と、めやに、眼の充血など。 ・口の中の頬粘膜に、コプリック斑という白い小さな斑点が見られる。 ・一旦熱が下がりがち、再び高熱が出てきたときに赤い発しんが身体全身に広がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・耳の後ろ～頸部のリンパ節の腫れと圧痛 ・発熱と同時に、淡紅色の発しんが全身に現れる。 ・発熱は軽度
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・鮮やかな赤色の発しん ・発熱 ・咳、鼻水、結膜充血など ・コプリック斑 ・肺炎、中耳炎、脳炎などを合併することも 	<ul style="list-style-type: none"> ・淡紅色の発しん ・先天性風しん症候群を発症することがある。(妊娠20週頃までの妊婦が風疹ウイルスに感染すると、出生児の眼、耳、心臓に先天異常を認める)

海外で麻疹や風しんになると、大変なの？

特に麻疹や風しんの発生がない、あるいは非常に少ない国・地域では、滞在中に麻疹や風しんを発症すると、感染の拡大防止のため、発症した本人の移動制限だけでなく、同行者の移動も厳しく制限されることがあります。



☆参考 国立感染症研究所、厚生労働省、元住吉こころみクリニック